

工業標準化事業表彰（経済産業大臣表彰）の受賞について

平成19年10月15日に開催された「標準化と品質管理全国大会2007」(財)日本規格協会主催)において、当協会基準規格グループ 国際戦略チーム小郷一郎チームリーダーが経済産業大臣表彰(功労者表彰)を受賞しました。



受賞者の記念撮影

小郷リーダーは、昭和47年に(財)船舶 JIS 協会(昭和48年((財)日本船舶標準協会に名称変更、平成17年(財)日本船舶技術研究協会に組織変更)に採用以来、主に JIS マーク表示許可認定工場の技術的生産条件の改善に関わる指導業務を経た後、船舶部門日本工業規格原案(JIS F)の作成業務に従事し船舶建造及び船用機器の設計・製造に必要な工業標準の作成に尽力しました。

昭和60年代以降は、小型舟艇の国際標準化に関わる ISO/TC188(国際標準化機構/スモールクラフト専門委員会)に日本代表として参加するなど産業界とともに積極的に取り組んできました。

平成11年からは ISO/TC8(同/船舶及び海洋技術専門委員会)の国際幹事に就任し、本年6月に退任するまでの間8年強に亘り TC8 の運営のみならず船舶技術に関する国際標準策定の推進に尽くすとともに、一連の活動で得られた情報等について日本国内の関係者への配信を行ってきました。

今回の表彰は、これまで小郷リーダーが行ってきた工業標準化業務の活動全般について、その功績が高く評価されたものです。特に国際標準化活動については、現在の国際標準が世界的に定着する以前からその重要性について関係者を啓蒙し、今日の国際標準化の発展の一翼を担ったことが挙げられます。

今後は、ISO という国際機関で培った経験等をもとに船舶技術分野における標準化活動の展のためにも今後更なる活躍が期待されています。



小郷氏の喜びの表情

注記 工業標準化事業表彰(経済産業大臣表彰)の概要は、工業標準化事業に率先して取り組み、国際規格や日本工業規格の作成、普及・促進等に寄与し、その功績が顕著であると認められる者及び組織に対して、経済産業大臣表彰を行い、もって我が国の産業の発展に資することを目的に設定された表彰です。表彰には

- (1) 功労者表彰
- (2) 貢献事業者表彰

があり、今回の受賞は(1)に該当します。